allcinema

仇討からす（1934）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
初公開日 1934/03/20
公開情報 松竹キネマ

【解説】
松竹キネマ配給のトーキー映画で、シナリオライターの島津保次郎の原案をアニメ化したナンセンス・ギャグもの。監督は「日本のアニメーションの父」と称される政岡憲三が担当。なお、本作は元々２巻ものの中編として製作されたが、配給元の松竹側の都合により、前編『仇討からす』、後編『ギャングと踊子』の２作品に分けて公開されることとなった。なお本作は政岡の弟子で、作画スピードが非常に速かった瀬尾光世が作画の８割を担当したといわれている。

【クレジット】
監督　政岡憲三
製作　城戸四郎
原作　島津保次郎
撮影　木村角山

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.